

日本工学会 科学技術人材育成コンソーシアム
「第7回科学技術人材育成シンポジウム」
—科学技術人材の育成の課題と解決策—

キャリア教育としての探究活動

京都市立堀川高等学校
企画研究部長 飯澤 功



堀川高校は

- ▶何をめざしているのか
- ▶どうやって実現しようとしているのか
- ▶どんな教育をしているのか

1.堀川高校は何をめざしているのか？

「自立する18歳」
を育成する

「自立する」とは？

社会的自立

- ▶ 社会の中で
- ▶ 他者と人間関係を保ちつつ
- ▶ 適切に依存しあえる
≡ 孤立しない

今の世界・社会における
自立とは？

今後の社会

グローバル化

技術革新サイクルの短期化

少子高齢化

今後の社会での「自立」のために

受容力

摩擦に耐える力

失敗を恐れず挑戦する意欲

とりわけ・・・

学び続ける力

若いころの努力がないと将来大変

しかし、

若いころの努力で将来安泰？

将来が不確定

経験だけでは対処できない

経験がない状態で、世界をどう
生きてぬいていくか？

→ 子供の好奇心・挑戦意欲

二兎を追う

知りたいことを知る→

新たな知見を得る練習

→ **探究活動**

人間探究科・自然探究科の目標

大学入試に対応する学力を
育成するとともに、

「探究する力」を

身につけてもらう

2. どうやって実現しようとしているのか？

授業「探究基礎」

SSH研究指定

SGH研究指定

探究基礎 1年半の流れ

学年・学期 (別称)	1 年 前 期 (HOP)	1 年 後 期 (STEP)	2 年 前 期 (JUMP)
授業名	社会と情報 (前期2時間分)	探究基礎 I (後期2時間分)	探究基礎 II (前期2時間分)
探究 学科群	探究基礎 I α (前期2時間分)	探究基礎 I β (後期2時間分)	
位置づけと目標	探究準備期間 探究の「型」 を学ぶ	探究体験期間 探究の「術」 を身につける	探究実践期間 探究の「道」 を知る

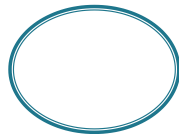
3. どんな教育をしているのか？

探究を中心とした学習

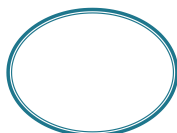
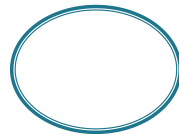
「探究」はどのように
「自立」につながるか？

価値があるとされる

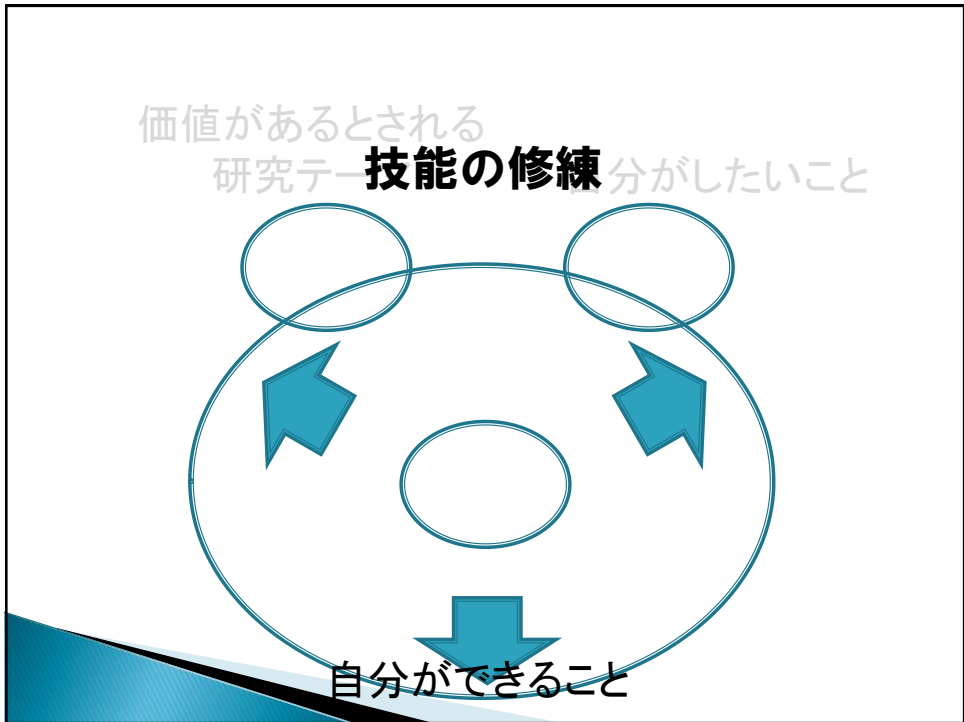
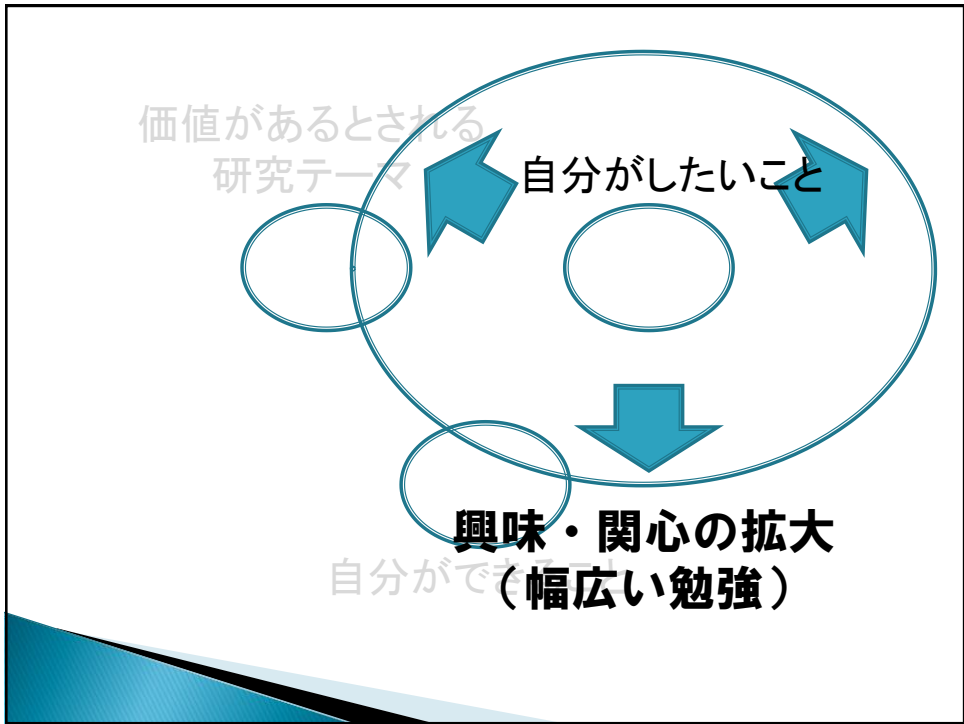
研究テーマ

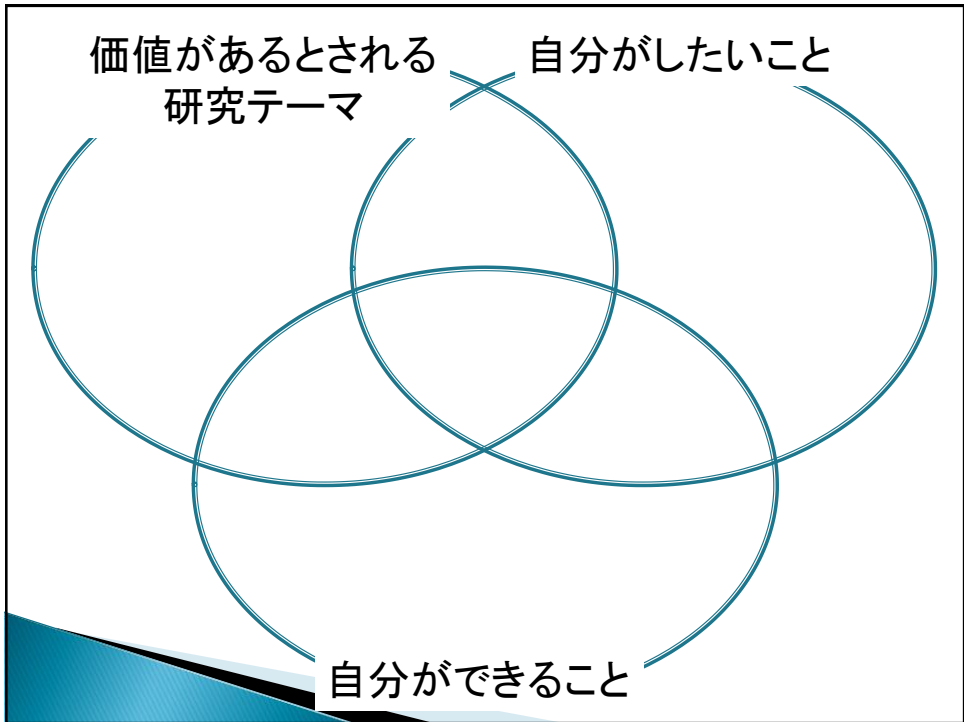
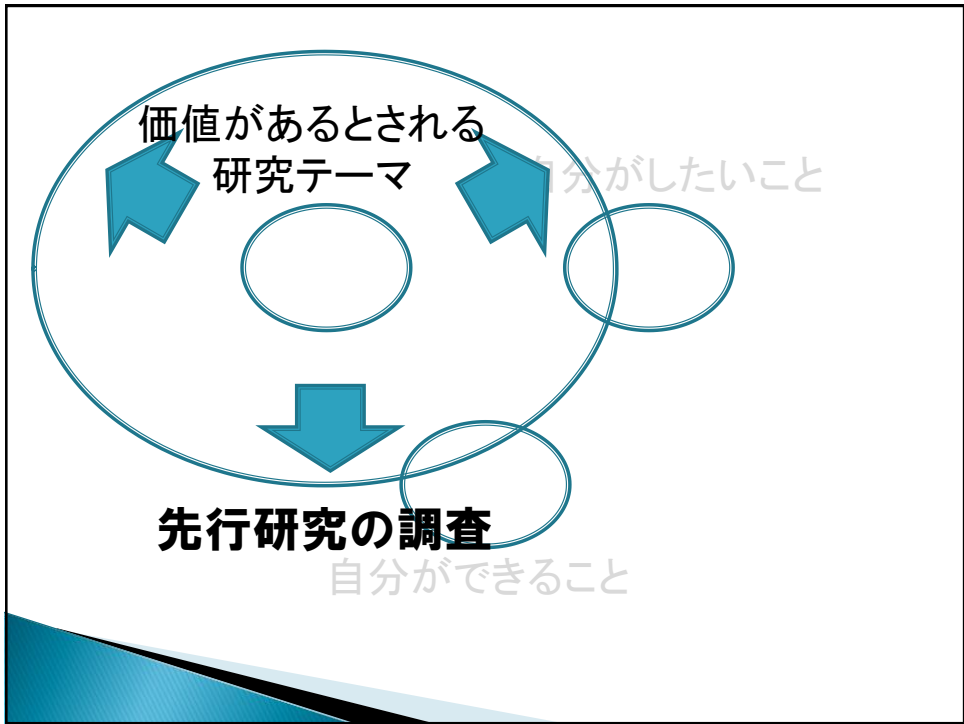


自分がしたいこと



自分ができること





したいこと: 自分自身の興味

できること: 活用するために学ぶ

価値があるとされる研究テーマ:
学問的・社会的な価値を知る

社会で必要と
されること

自分がしたいこと

自分ができると

社会で必要とされることをする。



自分がしたいこと, できることを
社会に必要とされるようにする。

まとめ

- ▶ これからの社会を生き抜くには子供の頃の好奇心・挑戦意欲が必要。
- ▶ その上で, 社会に求められることを知る機会を与える。
- ▶ さらに, まだ他者が気づいていない価値を提案し, 社会を変える志を持たせる。